

報道関係者各位

世界初、モバイル サイクル ピットシステム

省スペース移動式駐輪機



世界初、3D移動式サイクルピットシステム "PEG" の登場です。

省エネ社会が叫ばれる中、市民による自転車の普及は著しいものがあります。

しかしながら、都市景観の悪化、マンションなどの立体式住居においても、駐輪設備はグランドフロアーに限られているのが現在の常識です。

※2010年4月発売を計画しております、3D移動式サイクルピットシステム"PEG"は、75度にレバーを踏むだけで、後輪も浮き上がって立ちあがる省スペース型のシステムです。しかも5つの消音キャスターで自由に2D的に移動が可能です。また、省スペースを生かしあらゆるエレベータに無理なく搭載が可能。(自転車置き場のない、清潔なエントランスが実現)同時装備の専用シールドを使用し、同伴者やエレベーターの壁に全く疎外感のないものに仕上げました。操作性だけでなく生地にもこだわり明るく、その存在を確認できハンドルなどとの干渉を防ぎます。(ご近所マナーの向上)

次に、固定タイプは、都市における駐輪マナーを覚醒するでしょう。

誰もが現在のシステムは"美しくない"と感じています。"PEG"の持つスマートな運用性は絶大です。75度に立てることで、前輪は植栽の上に、占有スペースは、後輪のみとなり、平面的に45度で整列させれば、約400mmという省スペースが実現します。よって歩行者スペースを3000mmとしても3400mmのすべての歩道に運用が可能となり、古都、狭い路地などでもエリアの拡大が見込まれます。

また、観光地では、やはり景観が大切ですので、同時装備の専用シールドを使用すれば、道路側からは、全く自転車の存在は消去可能です。生地の色を景観に合わせればより一層の効果があるでしょう。

また、今後の検討課題で、おしゃれな広告効果で利用者の費用負担を軽減させる可能性も・・・。

店舗では自転車のお客様は、近隣の方々に間違いなく固定客の要素を有しています。

顧客に安心して買い物をしていただくサービスとして、駐輪場の拡充は不可欠。また、大店舗では、休日の自動車の混雑でせっかくのお客さまを苛立たせます。駅や近隣の場所からのレンタサイクルパーキングとして"PEG"は最適です。専用パスを挿入するため、一般の自転車との層別が可能です。これで顧客の選択肢が1つ増えます。渋滞をしり目に家族でお店専用のレンタサイクルでお買いものを済ませるのもアイデアでしょう。観光地、お寺、天然記念物生息地などでレンタサイクルをスマートに置けるのが"PEG"です。

★ 自転車愛好家のために、PEGのデザインは存在感の無い、ぎりぎりまでスレンダーにしました。

これで、愛車の美しいラインがさらに引き立ち、まるでウィリーをするバイクを思わせます。